

研究タイトル：

主体的な学びを促す授業のあり方



氏名： 定村 誠 / JOMURA Makoto E-mail: jomura@nc-toyama.ac.jp

職名： 助教 学位： 理学修士

所属学会・協会： なし

キーワード： 主体的な学び、キャリア教育、COOP 教育、ワークショップ、ファシリテーション、合意形成

 技術相談
 提供可能技術：

- ・ワークショップ型の研修会
- ・ファシリテーションの具体的な進め方
- ・人材育成

研究内容： 主体的な学び、協働の学びの具体化について

国際化や情報化など、現代社会を表現するキーワードはどれにも「加速度的な」という形容詞がつくような変化を示しています。このような進展の中で、学校のあり方、学生の学びも変化しなければならないのではないのでしょうか。実際、今までの教師から学生への知識の伝達という形から、学生が主体的に情報を収集し、学生間で共有し、理解を深める形へと、新しい授業形態が次第に増えつつあります。

その一例が PBL (Problem/Project-based Learning) です。PBL では、あらかじめ答えの決まっていないあいまいな問題に取り組むことを通して、知識を身につけると同時に、問題を解決に導くスキルも身につける学習方法です。

また、学生が主体的に学習に取り組むためには、学ぶ動機づけが大切です。その動機づけの基礎となるのがキャリアデザインです。学生が自分の人生の主人公となれるキャリアをデザインすることが、やる気につながります。

さらに、企業と協働して教育に取り組む COOP 教育も、学生のやる気を高める方法です。

このような授業の具体的な落とし込みに取り組んでいます。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	
なし	